

第18回 夏期臨床研究ワークショップ

Clinical Research Workshop in OKINAWA Summer 2025
- Fundamental course -

私たちがこのワークショップを開始した十数年前に比べると臨床研究に関する書籍、ワークショップ、最近ではYou TubeやWebinarも増え気軽にアクセスできるようになっています。最近ではデータサイエンスの推進を旗印に多くのデータベース研究の解析が公表され、Rなど無料の解析プログラムもあり、臨床研究はもっと身近なものになった感もあります。しかし、臨床研究の目的はpracticeを変えることであり、そのために診療の現場からのデータを適切な研究計画に基づいて適切に収集し、ハンドリングし、変数として解析に用いることという基本は変わりませんし、またこの部分について十分なトレーニングが必要です。私たちはたくさんの臨床研究に関するコンサルテーションを行なってきましたが、これらの「基本」言ってみれば論文のTable 1を適切に作成するところからができていないケースにしばしば遭遇します。最初の開催から17年が過ぎましたがこのデータを扱う基本を一緒に学んでいきたいと思います。ワークショップでは、具体的な課題に対するディスカッションを通じて、様々な臨床研究に応用できる、生きた考え方にも触れて頂きたいと思います。また、研究公正に関する事例検討も合わせて実施します。

【日時】 2025年7月28日(月) – 8月1日(金) ※5日間

【会場】 琉球大学医学部 研究棟 1 階 院生ゼミ室1・2

【定員】 15名程度 【受講料】 無料 ※受講生はノートPCを持参ください

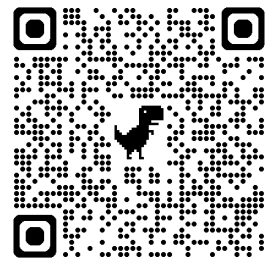
【参加資格】 医師・薬剤師・看護師・CRCなど医療従事者

【参加条件】 ・ 5日間の全日程に参加可能な方
・ 本ワークショップへ初めて参加する方
・ 臨床研究の統計解析について初めて学ぶ方

【申込方法】 右のQRコードよりお申込みください。

※ 応募多数の場合、講師による選考を実施

【申込締切日】 2025年6月20日(金)



<https://forms.gle/YHGjwD2frjq9wvb17>

【講師】 植田 真一郎 琉球大学病院 特命教授

森本 剛

兵庫医科大学 社会医学 データサイエンス部門 主任教授
兵庫医科大学病院 臨床研究支援センター 副センター長

【主催】 沖縄県・琉球大学病院「医師定着のための臨床研究プロフェッショナル育成事業」

【共催および技術支援】 特定非営利活動法人 臨床評価研究所

【問い合わせ先】

植田（琉球大学病院）、東恩納（琉球大学医学部保健学科）

E-mail: okinawa.clinicalrsc@gmail.com

第18回夏期WSプログラム

Fundamental course

	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)
10 : 00 13 : 00		Assignment1 論文事前学習	Assignment2 研究計画書作成	Assignment3 データベース作成 統計解析	Assignment4 最終統計解析 発表準備
14 : 00 14 : 30		Review1 Assignment1 に関する質疑	Review2 Assignment2 に関する質疑	Review3 Assignment3 に関する質疑	Review4 Assignment4 に関する質疑
14 : 30 16 : 00		Session1 Literature Review 臨床研究デザイン I	Session3 基本統計学 I	Session5 基本統計学Ⅲ	Session7 課題発表 I
16 : 00 16 : 20	16:30 – 17:00 受付	Break・写真撮影	Break	Break	Break
16 : 20 18 : 00	17:00 – 17:30 開会式 17:30 – 18:30 イントロ ダクション	Session2 臨床研究 デザインⅡ 統計ソフト導入	Session4 基本統計学Ⅱ	Session6 研究公正に関する 事例検討	Session8 課題発表Ⅱ 18:00-18:30 閉会式

Assignment 1-4	グループワーク。疑問点等はチューターと共に考え話し合う。
Review 1-4	チューターの進行で、午前のAssignmentで浮かび上がった疑問点等について講師と議論。
Session 1	実際の臨床研究論文を題材に、研究の計画・実施・解析・報告の過程の重要点について気付く。
Session 2	臨床研究を実施する際に考慮すべきデザイン、対象患者やアウトカム、測定項目の設定について、スモールグループで討議。
Session 3	臨床研究で用いられる変数の種類や変換方法、ロジカルチェックの原則を理解し、必要な調査票や変数表について、スモールグループで討議。
Session 4	記述統計や単変量解析の方法について理解し、統計ソフトを用いて実際に記述統計及び単変量解析を実施。
Session 5	臨床研究に必要な図表の作成に必要な統計解析を選択し、実習用仮想データを解析して論文用の図表を作成。
Session 6	研究の企画、デザインからデータ収集、解析、論文発表の流れにおいて、研究公正に関連する事案を共有し、スモールグループで討議。
Session 7&8	研究計画、データベース計画、統計解析結果についてスモールグループで発表し、実践的な討議を行う。